ジャパンマスターズスプリント 2021 テクニカルミーティング資料

※ 当日、テクニカルミーティングは行いません。
必ず事前に本資料ならびに2次要項をご確認のうえ、ご参加いただきますようお願いします。

1. 競技規則について

- ① 本競技会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- ② 本競技会で着用できる水着は、本協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスターズ水泳では、ウエアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- ③ FINA への世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効な FINA 承認水着を着用して樹立した記録を対象とします。招集時に FINA マークの有無を競技役員が確認します。
- ④ 競技に出場するときはネックレス、ブレスレットおよび鼻栓 (ノーズクリップ) 等の着用は問題ありませんが、ファイテン、パワーバランス等はパワーバンドと判断されるので使用・着用はできません。また、石付きやデザイン等で危険が想定される装飾品については安全上の理由で使用を控えてください。
- ⑤ テープ等は使用できません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は申請をしてください。救急絆創膏は 使用を認めます(関節等を固定している場合を除く)。

2. 競技の進行

- ① 男女別および原則として、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、タイムの遅い組から速い組への順に行います。
- ② 発表されている競技予定時間より進行が早まった場合は 20 分までは繰り上げます。それ以上になった場合は場内放送を流し、調整しながら競技を進行します。招集に遅れないように競技進行には十分注意してください。

3. 競技終了後のプールからの退水方法

- ① 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- ② ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから競技役員の指示に従い、横から退水してください(オーバー・ザ・トップスタート)。ただし、25m種目は競技終了後ただちに次の組の競技を開始しますので、速やか退水してください。
- ③ 0~3 レーンの泳者は 0 レーン側から、4~7 レーンの泳者は 7 レーン側へ移動し退水してください。
- ④ 競技役員から指示があった場合はその指示に従ってください。

4. プールの使用

大会期間中のウォーミングアップの時間は下表のとおりです。 ※ 2次要項より A 面ダッシュレーン変更

	A面 メインプール	B面 アッププール	ダイビング・サブプール	
第一部	8:00 ~ 8:45 ダッシュ専用:6・7 レーン	8:00 ~ 競技終了 ダッシュ専用:1・2 レーン	一 使用不可	
第二部	13:00 ~ 13:45 ダッシュ専用:6・7 レーン	13:00 ~ 競技終了 ダッシュ専用:1・2 レーン		

- ※ 専用レーンについては、当日の指示に従ってください。
- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル・コード等の用具の使用は禁止します。
- ※ 公式スタート練習は行いません。ダッシュレーンにて各自で練習をお願いします。ダッシュレーンは折り返し側からの一方通行とします。なお、アッププールのダッシュレーンにはバックプレート、バックストロークレッジの設置はありませんのでご了承ください。
- ※ B面アッププールには水深台の設置はありません。

5. 招集の要領

- ① 招集所は、男女を問わずメインプールとダイビングプール(折り返し側)との間となります。
- ② 25m種目を除く種目は3レース前、25m種目は5レース前に招集を開始します。 招集所へは早くお越しいただかないようお願いします。
- ③ 両日とも男女最初の種目の招集は第一部8:45、第二部13:45より開始します。
- ④ 招集時には「IDカード」が必要です。紛失されると再発行が必要です。(再発行料 500円)
- ⑤ 自身の荷物は袋やバッグなどにまとめ、衣類などを直接脱衣箱や荷物置き場に置かないようにしてください。 荷物をまとめる袋やバッグの配布はありませんので、必ず持参してください。
- ⑥ 25m種目に出場の選手は、競技の前に荷物置き場(招集員が誘導します)へ各自の荷物を置いてから各レーンへ入ります。
- ⑦ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

- ® 競技直前までマスクを着用してください。25m 種目は自レーンに入る前までマスクを着用してください。
 - ※ 耳までキャップを被る方へ

マスクをしたままキャップを被ると耳が覆われるため、マスクを外す際に一度キャップを脱ぐことになり、 レース前に慌ててしまうケースを見受けます。マスク用バンドやネックゲイターの活用などもご検討くだ さい。

⑨ 競技終了後は、荷物を取り、速やかにマスクを着用してください。他の人の荷物と取り違えないように注意してください。似たような荷物が多くなることが予想されるため、自身の荷物が分かるよう目印などを付けることをおすすめします。

6. リレー種目

- ① リレーオーダーを変更するチームは、競技当日の締切時間までにリゾリューション(招集所)へ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
 - ※ 変更は、競技当日に限り1回までです。締切時間以降の変更は認められません。
 - ※ 種目、年齢区分の変更はできません。
 - ※ 同一リレー種目には年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- ② 招集所へは「ID カード」をお持ちのうえ、4 名揃ってご集合ください。4 名揃わないと招集を受けられません。
- ③ 第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、リゾリューション(招集所)へご申告ください。
- ④ リレーオーダー変更届提出締切時間

			種目	締切時間
大会 1 日目	6	男子	4×25mメドレーリレー	10 : 30
(11月27日)	9	混合	4×25mフリーリレー	11:30
(II 月 21 日)	15	女子	4×25mメドレーリレー	15 : 30
+4000	20	男子	4×25mフリーリレー	8:45
大会 2 日目 (11 月 28 日)	25	混合	4×25mメドレーリレー	11 : 15
(11 万 20 口)	28	女子	4×25mフリーリレー	13:40

7. 表彰/記録

- ① 結果の発表は、各種目の男女すべての組の競技終了後、本協会ホームページにてランキングを掲載します。 公式掲示板の設置はありません。
- ② 各種目・各年齢区分の個人種目・リレー種目 1~3 位にメダル・賞状、個人種目 4~8 位に賞状 を授与します。 <u>ランキング発表後</u>、大会受付で ID カードを提示のうえ、お受け取りください。なお、メダル・賞状のお渡しは 大会期間中のみとし、大会終了後のお渡しはできません。
- ③ マスターズ水泳日本記録樹立者には、大会受付にて日本新記録樹立証および記念品を授与します。
- ④ マスターズ水泳世界記録樹立者には、該当種目終了後プールサイドにて競技を中断し表彰式を行い、世界記録樹立証および記念品を授与します。競技役員より指定された時間にプールサイド本部席にお越しください。
- ⑤ 記録ランキングに異議がある場合は、発表後30分以内に指定用紙に記入しリゾリューションに提出ください。
- ⑥ 公認された記録は、本協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。

8. 申告

以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリューション(招集所)へ申告ください。

① テープ等をされる方

提出書類:出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

- ※ 競技規則上、テープ等は認められません。
- ※ やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した 状態で確認を受けてください(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません)。
- ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類:出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

- ※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。
- ※ 申込時に申告した方も、当日の確認が必要となるため、リゾリューション(招集所)へお越しください。
- ③ 出場に介助が必要な方

提出書類:出場申告用紙

- ※ チームにて介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、 スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してくだ さい。
- ④ 世界記録に挑戦する方のうちレース中の挑戦コールを希望する場合 提出書類:世界記録申請用紙

9. 異議申し立て(抗議)

- ① 異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。
 - 競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技中に発生した事柄に関する異議申し立ては発生後30分以内に抗議書に抗議料5,000円を添えて、リゾリューション(招集所)に提出してください。
- ② 提出された抗議書は大会総務にて裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、却下された場合は返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。
- ③ 違反内容の問い合わせ・記録ランキングに関する問い合わせは、抗議料は必要ありません。指定用紙に必要事項を記入し、リゾリューション(招集所)へ提出してください(指定用紙はリゾリューションにあります)。

10. 会場利用上の注意

- ① 大会期間中、ダイビングプール・サブプール・サブプール更衣室・トレーニングルームは利用できません。大会関係者は立入禁止となります。
- ② 入場口は2階正面入口です。入場には必ず ID カード・チーム責任者票の提示および検温、健康チェックシートの提出、確認を受けることが必要となります。検温にて37.5℃以上、健康チェックシートの持参忘れ、記入漏れは入場することができません。
- ③ ID カードは会場では首からぶら下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- ④ 更衣は必ず更衣室で行ってください(観覧席での更衣は禁止)。更衣室は2階に仮設更衣室、1階に通常更衣室となります。ウォーミングアップ前・競技前の更衣は2階仮設更衣室、ウォーミングアップ後・競技終了後の更衣は1階通常更衣室を使用してください。
- ⑤ プール⇔観覧席の移動は、西側観覧席入口前の階段を利用してください。(階段滞留人数を制限させていただきます)
- ⑥ 更衣室のロッカーの個人使用はできません。またロッカーの貸し出しも行いません。
- ⑦ 更衣室内に荷物等を置いたままにしないよう各自で管理をお願いします。放置されている荷物は忘れ物として 競技役員が撤去します(更衣室内の場所取りはできません)。
- ⑧ 貴重品は、各自または各チームで管理してください。盗難等については一切責任を負えません。
- ⑨ 観覧席での撮影は自由ですが、競技役員より指示を受けた場合は従ってください。プールサイドは撮影禁止です。
- ⑩ 毛布・シート・荷物等による席の確保または場所取りは禁止です。このような行為を見つけた場合は、競技役員が撤去します。また、観覧席通路・観覧席裏通路へシートを敷くことは禁止とします。非常口、避難通路等の確保にご協力ください。なお、荷物等は毎日持ち帰ってください。
- ① チーム旗、横断幕、のぼりなどの設置は禁止とします。
- ① プールサイド・更衣室は履物厳禁です。履物は各自で袋などに入れお持ちください。
- ③ 飲食は、観覧席・ロビーでお願いします。
- (4) 観覧席の最前列は安全上の理由により使用を禁止します。最前列へは立ち入らないでください。 また、観覧席の使用は座席を2つ空けて使用してください。(座席に印をつけています)
- ⑤ 使用した座席などは、使用後に消毒を行ってご退館いただくようご協力をお願いします。
- (f) マスクの予備、アルコールシートなどは各自でお持ちください。会場内での配布・販売はありません。
- ① 会場内、敷地内はすべて禁煙です。

11. 健康管理

- ① 参加者はご自身の体調の確認をお願いします。マスターズ水泳には無理は禁物です。
- ② 会場内はこまめな水分補給(熱中症対策)をお願いします。
- ③ 調子の悪い方、相談したい方は、医務室にドクターが待機していますのでお越しください。 医務室は更衣室からプールに向かう廊下右側、救護席は本部席横です。
- ④ 大会医務委員より出場停止が勧告された場合は、指示に従ってください。

12. その他

- ① 忘れ物をしないように確認してください。大会受付での忘れ物の管理は行わず、各日の競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分します。
- ② ごみを出さないようにお願いします。自分で出したごみは必ず持ち帰ってください。
- ③ 本協会 YouTube チャンネルにて大会の様子をライブ配信します。ぜひご覧ください。
- ④ 本協会の記録用として水中映像の撮影を行います。水中カメラ、配線は白色となっており、泳者の皆様の妨げになるものではありません。
- ⑤ 2 階入口外にてミズノ株式会社が出店していますのでお立ち寄りください。
- ⑥ その他、大会に関する質問は実行委員会までお願いします。